

令和 2年10月29日
校長 植野博之

校長室より

2学期も半ばを迎えました。今年度はコロナ感染症の関係で、学校生活にも様々な制限がありました。みはま支援学校でも、小学部の修学旅行（白浜方面）も無事終了しました。11月には中学部が新宮・勝浦方面に修学旅行に行く予定です。

各学年の校外学習や進路へ向けての現場実習も順次実施しています。

感染症対策を常に意識しながらですが、徐々に活動的な学習もできつつあります。

今は11月7日（土）の文化祭へ向けて、一学部（病棟入院生）、二学部（通学生）共に発表へ向けて一生懸命取り組んでいます。

今年は、一学部も病棟と学校をはじめICT機器を活用し、遠隔で体育館と病棟を繋ぎます。

一学部のみんなも、二学部の体育館での発表の様子を、二学部のみんなも一学部の日頃の取組の様子をリアルタイムで見ることができます。

お楽しみに！



一学部病棟合同行事でハロウィン！今年度初の松林校外学習

10月はハロウィンの季節です。病棟でもハロウィンが病棟合同行事として、行われ、賑やかでとっても明るく元気の出るハロウィンを学校、病院合同で実施しました。

ハロウィンの飾りを作って、貼ったり、とても躍動感のある恋ダンスを踊ったり、とっても楽しい雰囲気でした。

また10月16日（金）には、快晴の涼しい絶好の天気の下、近くの松林へ校外学習へ行きました。その前には学校でさつまいものツルをカー杯ひっぱり、さつまいもを掘り起こしました。

学校でのさつまいも掘り



松林での校外学習



病棟行事（ハロウィン）



全国高等学校総合文化祭へ向けて！

令和3年度夏に和歌山県で全国高等学校総合文化祭が開催されます。大会本番へ向けて、県内でもプレ大会や様々な準備がされていきます。本校では、高等部2年生の玉置君が、和歌山県特別支援学校部門全体の副実行委員長として、活躍してくれています。先日もズームを活用し、県内12校と遠隔で繋がり、話し合いに参加しました。10月25日（日）には、和歌山県民文化会館にてプレ大会に支援学校代表で出席し、パレードでは和歌山市のけやき通りを多くの各部門代表の高校生達と共に行進しました。



ズームで県生徒会会議



県立自然博物館の移動水族館がみはま支援学校に！

10月28日（水）和歌山県立自然博物館から移動水族館がみはま支援学校に来てくれました。今年は、新型コロナウイルスの関係で開催ができるか心配されましたが、様々な魚貝類に和歌山産の恐竜の化石、動物の剥製等が本校体育館に展示されました。

魚貝類に大変関心の深い生徒もいる中、自然博物館の学芸員さんの説明を真剣に聞き、水槽に入れられているカニ等を興味津々に触っていました。特になまこは人気があったようです。また今回、一学部病棟の生徒達へもICT機器を活用し、遠隔でライブ配信で繋がりました。ライブ配信で動く映像をしっかりと見て、先生達の声かけをととてもよく聞いていたとのことでした。



中学部缶バッチ制作して、外部販
売しています。今回は有田川町で
パレットワークスをされているS/
Lの宮尾代表と連携しました。



高等部芸術選択（書道）における
生徒達の作品です！

